



**Event Schedule**

**体験イベントの日程めやす・問合せ先**

8月	用水路探検	
9月上旬	アートかかし作り体験	場所：佐々木美術館
9月	水辺の生物観察体験	
11月	さつまいも収穫体験	
11月~2月	里山環境整備体験	場所：境野コミュニティセンター集合

このほかにもさまざまな体験行事の催しがあります。詳しくは時節ごとに「さかいの産直市」や「佐々木美術館」、秋保・里センターでのご確認等いただくことを、オススメです。

令和3年3月作成  
 問合せ さかいの地区創生会 ☎090-1938-6113 (代表 早坂) 秋保総合支所総務課 ☎022-399-2111

二〇街道 千年の暮らしが息づく里山体験空間

# 仙台秋保 境野の体験観光 パンプ

里山・ため池・水路・田んぼ・街道・生き物・史跡  
 そこには、二〇街道随一の里山景観が織りなす癒しが広がっている

……なので週末は境野にいます!

**秋保温泉** から車で **5分** ところに暮らした先人の物語と里山体験がいっぱい

二〇街道桜並木

用水路探検

旧二〇街道散策

境野町内会・さかいの地区創生会・仙台市



# SAKAINO 一境野地区マップ MAP



新緑の田園風景

豊かな里山の景観と遊び体験、  
自発力を蘇らせる空間が隠れている



森峰山を駆ける



境野桜街道



里山サイクリング



森峰山(境野東館)からの見晴らし



農道トレイルラン



用水路探検



板風峠道整備体験



休日に賑わう羽山橋周辺



水辺の生物観察体験



アートかかし作り体験





かんかね  
② 神ヶ根温泉



境野の南部、大倉山の麓にあり、「羽山権現（月山神社）の御授けの湯として開湯された由緒ある温泉です。筋肉痛や腰痛などに効能があり、古池を配した庭園や傍らにある薬師堂の趣きが魅力です。

☎ 秋保町境野字羽山2-2 ☎ 日帰り入浴 12:00～18:00（最終受付）  
☎ 022-398-2520 ☎ 大人600円 小学生300円 幼児無料

① さかいの産直市

地元情報も  
発信！



☎ 秋保町境野字中原地内  
（JA仙台境野倉広場）  
☎ 10:00～15:00  
6月中旬から11月上旬の土・日曜日開催



境野地区で育った農産物を主体に新鮮な野菜や農産加工品が買える地元市。例年6月頃から11月頃までの土日開催、生産者自らの販売が多いので、作物作りの楽しさや苦労話、調理の仕方などで盛り上がり、市内からの常連客や観光客が多く訪れます。  
境野や秋保郷の地域情報も得ることができ、ディープな地元体験はここからスタートすることがオススメです。

⑧ 秋保で歩こう



境野西部に位置し、アロマセラピートリートメントやフットケアのほか、デトックスゲルマニウム温浴やよもぎ蒸しも体験できます！ 1日1組のみの完全予約制。ゆったりのおんびり、心身をリフレッシュしませんか？ 境野地区のまち歩きとセットすれば自分だけのオリジナルの癒しを作ることができるかも……。

☎ 秋保町字境野漆方 ☎ 10:00～18:00  
☎ 090-7323-8763 ☎ 不定休

③ 石焼きいも モアイ庵



店主がじっくりと4時間ほどをかけて焼き上げた石焼きいもが味わえるお店。珍しい「冷やし焼きいも」もあり、人気上昇中！ 焼きいもとコーヒーのセット（500円）がオススメです。

☎ 秋保町境野字野尻17 ☎ 10:00～17:00（冬季は～16:00） ☎ 不定休  
☎ 080-3144-8442 ※ 焼き上がりは11～12時ごろです。

④ Kukka with Flower & Cafe



大倉山登山口の東寄り、看板カーが目印。羽山橋一帯のトレッキングやサイクリング、散歩にホッとできるスポット。店内は北欧をイメージさせるインテリアが飾られているコーヒーのお店。コーヒーはハンドドリップの本格コーヒー、定番メニューのハーブ香るチキンのホワイトカレーがオススメです。

☎ 秋保町境野字羽山48-4 ☎ 10:00～16:00  
☎ 022-398-9047 ☎ 木曜日、第2水曜日

⑨ Akiu-Canada 鴻の巣温泉



⑤ CLASSOCO FURNITURE



「暮らしに寄り添う、家具/道具」をコンセプトに、自社制作の家具や小物類を製作販売しているお店。木の温もりが感じられる木製品の他にも選び抜かれた東北の工芸品も多数取り揃えられています。木の香りが漂う癒しの空間です。カッティングボードなどのワークショップ有。

☎ 秋保町境野字上戸33-6 ☎ 10:00～17:00  
☎ 022-724-7869 ☎ 不定休

源泉かけ流しの塩化物泉の温泉があるAkiu-Canada 鴻の巣温泉は、100年以上の歴史があり、怪我や皮膚疾患に特によく効くと言われていました。伝統的日本建築の建物内は、レトロな雰囲気を出す落ち着いた場所です。

☎ 秋保町境野字中原136-3  
☎ 080-6003-6901 ☎ 不定休（冬期利用は応相談）

⑥ 秋保の杜 佐々木美術館 & 人形館



境野地区の地域体験情報も発信している、秋保の杜佐々木美術館&人形館には、仙台市在住の画家「佐々木正芳」の絵画を中心に展示する美術館と、希少なコレクション人形や彫刻などを展示する人形館があります。デジタルアートやかかし作りなど、地域と連携した体験イベントや企画展も行っており、子牛の写生会や水路観察会などは、親子に人気の体験です。

☎ 秋保町境野字中原128-9 ☎ 10:00～17:00 ☎ 一般800円 学生400円 中学生以下無料  
☎ 022-797-9520 ☎ 月曜日（祝日の場合は翌日）臨時休館あり、冬期予約制。



地元の  
イベント情報も  
発信！

日常の疲れを癒す 食と湯、創作体験

Eating and Hot spring, Creative experience



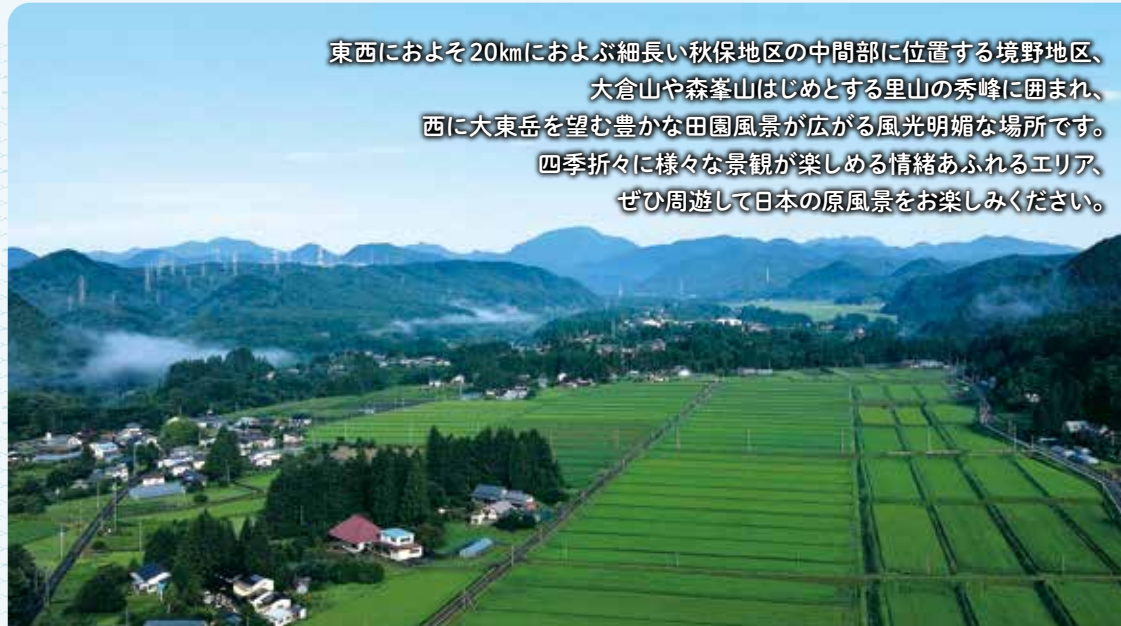


**A** おおくらやま はやま はやまごんげん がっさんじんじや  
**大倉山 (羽山)・B 羽山権現 (月山神社)**

大倉山は古名を羽山といい、山頂には、羽山権現(月山神社)が祀られ、古くから秋保以外の人々からも信仰の対象となってきた山です。登山道入口鳥居をくぐると40分ほどで登ることができ、頂上からは東に太平洋を望め、爽快な景観を楽しむことができるお手軽なトレッキングポイントです。



羽山権現社



東西におよそ20kmにおよぶ細長い秋保地区の中間部に位置する境野地区、大倉山や森峯山はじめとする里山の秀峰に囲まれ、西に大東岳を望む豊かな田園風景が広がる風光明媚な場所です。四季折々に様々な景観が楽しめる情緒あふれるエリア、ぜひ周遊して日本の原風景をお楽しみください。

**E** いたおろしとうげどう きゅうふたくちかいどう  
**板風峠道・旧二口街道**



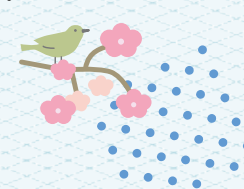
境野の追分「桜町」のえどひがん桜



古の追分の痕跡を残す石碑群

藩政時代に仙台北下と山形城下を結ぶ最短路線だったのが板風峠です。昭和初期には廃道になりましたが、秋保郷と仙台方面を往来する人々の本線として最も往来の多かった道です。

桜町と呼ばれる場所は、仙台方面から来ると山形方面と川崎方面への分岐となる旧二口街道の追分で、古よりの石碑とエドヒガン桜が当時の面影を残しています。街道マニアに人気です。



**C** さかいの はちまんじんじや あたごじんじや  
**境野八幡神社・愛宕神社**

境野地区を南に見下ろす高台にある境野地区の鎮守2社。廃絶した境野地区の田植踊が奉納された場所でもあります。

里山の鎮守らしい極めて清涼な雰囲気があります。



八幡神社



愛宕神社



**D** はやまばし はやまなしや  
**羽山橋・羽山七社**

神ヶ根温泉の近く、名取川に架かる羽山橋。桜並木や川遊びが楽しめる場所として知られ、四季折々に自然体験の方々が多く訪れます。桜並木は60本ものソメイヨシノ、満開の頃には桜のトンネルが人気で、例年の見ごろの時期は4月中旬頃になります。橋のそばには駐車スペースや公衆トイレもあるので便利です。

羽山橋から下流を眺めると、柱状の自然石塔がありますが、これは頂部に祠があり、羽山七社と称される御神体群(八幡社、稲荷社、熊野社、山王権現など)です。



桜のトンネル



**F** ほ じゆ しんじ  
**保寿寺**



今から450年以上前の室町時代、境野氏初代盛久によって創建された由緒ある禅寺で、大倉山と楯山を望む高台にあり、境野町内を一望できます。

参拝の証として御朱印の記帳、日常を離れての座禅体験、趣きのある回遊式の日本庭園を散策することもできます。

△ 秋保町境野字辺田山15  
 ☎ 022-398-2557



**G** もりみやま さかいの ひがしだてあと  
**森峯山・H 境野東館跡**



境野の北側の小高い丘で、仙台方面から板風峠を利用していた時代は、秋保への玄関口となるのが森峯山。南に境野盆地、大倉山(羽山)、楯山、そして西に大東岳と秋保の著名な秀峰を見渡すことができます。中世の秋保を治めた秋保氏が、分家境野氏を割譲した際、板風峠方面への警備などを目的として館を設置した場所でもあり、二口街道唯一の里山景観ポイント。遠望が際立ち中世武士の気分が味わえます。

**I** さかいの だてあと ひらしろ やましる  
**境野館跡 (平城)・(山城)**



秋保氏の分家、境野氏が永禄年間(1558~1570)に分家、1603年まで住んだ場所が境野館です。居住用の平城部分と、戦時対応の山城部分からなり、山城は2段の土塁があることから「二の輪山」とも呼ばれています。



清四郎淵

**J** おおつみ いげん せいしろうち  
**大提ため池群・K 清四郎淵**



名取川へ注ぐ杉沢川の上流には、大小のため池群があり、境野の大水田地帯を潤しています。山間にひっそりと佇む水面を眺めると、気ぜわしい毎日を忘れさせてくれる極上の癒しがあります。

シーズンを通して、鳥や虫、里山の植物など、演出なし里山の自然がそこにあります。



**L** 西沢の一本松

西沢は藩政時代、境野を治めた境野氏とその家中が暮らしたところ。今は、四季を通じて緑豊かな一本松の静かなたたずまいが魅力です。



西沢の一本松